

生徒指導通信

新潟県立三条東高等学校
生徒指導部
令和2年5月12日 No.2

○携帯マナー講話延期と使用上の注意

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、この休校期間に携帯電話・スマートフォンの利用時間が格段に増えたのではないのでしょうか？学校での使用については確認されたことと思いますが、それ以外での使用についても注意の上、有効に健全に使用できるよう意識してもらいたいと思います。



学校行事の中止・延期・変更等があり、当初5月19日に「携帯マナー講話」を予定しておりましたが、現在のところ2学期以降に延期といたします。

つきましては各自・各家庭において以下の事柄を参考にルールを決め、トラブル等にならないために、話し合いの機会を持つよう御願いたします。

スマホ使用ルールの参考事項

- ①制限時間や使用する時間帯をきめる
- ②場所を決める
- ③データ容量が最初から決まっているプランを選ぶ
- ④課金は保護者の許可を得る
- ⑤～しながらスマホを操作の禁止
- ⑥SNSやYouTubeの使い方の確認



○自転車保険の加入のススメ

自転車というと、「誰でも気軽に乗れる身近な乗り物」といったイメージが強いかもしれませんが、しかし、そんな気軽に身近な自転車が、一歩間違えたら自分や他人の人生の歯車を大きく狂わせる「凶器」になることは、普段あまり意識されていないのではないのでしょうか。自転車の速度は、スポーツバイクで時速40キロ、いわゆるママチャリでさえ15～20キロだと言われています。改めてこう考えると、もし自転車事故が起こったら、被害者になるにせよ加害者になるにせよ、大ケガや後遺障害を負ってしまうケースは少なくないと言えるでしょう。このような自転車のリスクに備えるのが、自転車保険の役割です。

自転車保険は、自転車が加害者となる事故の増加や、その際に加害者の負う賠償金が高額になる事例が相次いでいることから、すでに一部の自治体や都道府県では加入が義務づけられています。

大きく分けて、自転車事故のリスクには「他人を傷つけるリスク」「自分が傷ついてしまうリスク」があります。それらの自転車事故のリスクをカバーするために「個人賠償責任補償」と「傷害補償」、それからいくつかの特約や付帯サービスがセットになっている保険です。

押さえておきたいポイントは、自転車保険の補償範囲は自転車利用にともなう損害に過ぎない、というところ。「自転車保険」という呼び方から、「自転車に関わる損害しか補償にならないのかな？」と思われがちですが、実は自転車事故を含めさまざまな損害をカバーできる保険があります。多種多様な保険があるので、ネット等で調べてみた上で加入することをおすすめします。



○服装についての連絡

一学期始業式に2、3年生は各教室で服装指導を行い、1年生は学年集会の形で確認と諸注意をしました。その後、休校期間が続く制服もあまり着る機会もすくないまま衣替えの時期にさしかかってしまいそうですが、登下校を含め正しい服装で生活するよう心がけてください。

尚、制服に取り付けるバッジにはネジで着ける物(男子学生服用)とピンで着ける物(男女共用)があります。もう御承知のとおりかと思いますが、今年度よりいずれのタイプのバッジも価格が400円になりましたので改めてお知らせします。また、夏服(カッターシャツ、フ라우ス、開襟シャツ等)に着けるバッジは取り外しが多くなる時期と言うことと、肩掛けのカバンが引っかかってしまうためか、例年紛失してしまう生徒が多いようです。バッジの他、アイロンで着けるフロッキータイプの物は100円で購入できるので、そちらも活用してください。



○「人は話し方が9割(永松茂久 著)」【本の紹介】

先日読んだ本の中で人間関係作りに有効だと思われる内容があったので、紹介したいと思います。

「拡張話法」の流れ

順序	①感嘆	②反復	③共感	④称賛	⑤質問
具体例	「へーっ!」「ほー。」「えーっ!!」「うわあー!」「そうなんですか」	相手:「最近、ジョギング始めたんだ」 自分:「わージョギングですか」	「わかります」「大変でしたね」「良かったです」「つらかったね」「よく頑張ったね」	「素敵!」「すごい!」「さすがだね」	「それで?」「そこからどうなったの?」「(いいタイミングで質問)」

コミュニケーションがうまい人は、「拡張話法」を使っている。拡張話法は、感嘆→反復→共感→称賛→質問の5ステップで相手の話を広げるテクニックだ。このテクニックを使えば、相手は気分をよくなり、次々と話を展開させていく。

その他、コミュニケーションが得意な人は、次の3つの原則を守っている。まず「人は誰もが自分のことが一番大切であり、自分に一番興味がある生き物である」ということだ。一番興味がある「相手自身」のことを主役にすれば、相手の感情は高まり、あなたのことを好きになってくれる。次に、「本来、誰もが自分のことを認めてほしいし、自分のことをわかってほしいと熱望している」ということ。そして最後に「人は自分のことをわかってくれる人のことを好きになる」ということだ。



新学期となり新クラスとなっても、あまりクラス内での学校生活がなかった状況ですので、休校が終わり再開された時には少しこのことを意識していくと人間関係がスムーズになっていくのではないのでしょうか?

○医療従事者が受けているいわれなき誹謗中傷 (HP~考えて読んでみてください)

新型コロナウイルス感染症に感染した患者の増加にともない、医療機関が感染した患者の診察に当たる機会が増えている。同時に、院内感染やその疑いのあるケースも全国各地で報告されている。その影響で、感染患者を診ただけで、医師や看護師など医療従事者が*いわれなき誹謗中傷*を受ける事例が各地で散見されている。日本医師会はこの事態を憂慮し、「"うつさない、うつらない"が合言葉」として動画の公開を開始した。医療従事者への風評被害として、「感染者を診ただけで、"あそこには行くな"という風評が広まり、休診せざるをえなくなった」という医療機関や、「感染症患者の対応をしている施設の職員というだけで接触を拒まれた」「クラスター(集団)感染が起きた施設の従業員の子供が学校でいじめられている」といった事例を紹介。

「全国の医療従事者は感染拡大を防ぐため全力で取り組んでいます。この感染症を終息させるためには、国民の皆さまと医療従事者が一丸となって取り組んでいく必要があります」と、日本医師会常任理事の城守国斗氏は述べている。

新潟県立三条東高等学校 生徒指導部 係：坂爪
TEL 0256(38)6461



学校ホームページ QRコード
以前の生徒指導通信も掲載されています